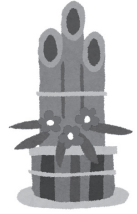




# 新年のごあいさつ 2022



白老町議会議長 松田謙吾



白老町長 戸田安彦

新年明けましておめでとうござい  
ます。

新年の始まりを迎えるにあたり、町民の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスによる不安と緊張の日々が続いておりますが、日頃から感染拡大防止にご協力を頂き感謝申し上げます。昨年は、東京2020オリンピック聖火リレー点火式、パラリンピック聖火リレー採火式が本町でも執り行われ、「多文化共生の火」として白老を世界に発信することが出来たところであります。町政においても、町行政改革

推進計画を策定し組織機構改革をはじめとした時代に即応した行政サービスの提供を目指し、まちづくりに取り組んできた1年となりました。

さて、本年は第6次総合計画に掲げております「共に築く希望の未来 しあわせを感じる元氣まち」の更なる具現化を図る施策に取り組み、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進してまいります。また、喫緊の課題でもあります新型コロナウイルス感染症対策においては、3回目のワクチン接種を含め、さらなる感染対策を万全の態勢で進めてまいり

ます。

コロナ禍という状況がまだまだ続きますが、町民の皆様にはふるさと白老が将来にわたり希望にあふれた、明るい未来を切り拓くことができるまちと実感していただけるよう全力を尽くしてまいります。

結びになりますが、本年も町政に対する変わらぬご厚誼を賜りますとともに、皆様にとって健やかで、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうござい  
ます。

皆様には、新春を心穏やかに  
お迎えのこととお喜び申し上げます。

歴史的令和時代の幕開けとともに、  
新型コロナウイルス感染症のための様々な苦難が未だに続き、  
はつきりと終息の糸口が見え  
ません。

命を守り、乗り越え、普通の生活の日々を一日も早く取り戻し、  
新たな感染症が静まることを祈るばかりです。

更に、町の人口減少に歯止めが掛らず、  
深刻な状況であり、その対策に知恵を絞らなければ

なりません。

白老町議会政策研究会での調査では、白老町の平均所得は北海道179市町村中172位、1か月に20㎡の水を使用する場合、水道料金が4,341円で99市町村中81位、水道使用料金は3,294円で15位、一人暮らしの家賃相場は5万円台で目に見える金額は高く感じ、さらに買い物、  
娯楽施設が少なく苦小牧を選ぶ傾向があると報告されています。

町民が安心して暮らせる政策、町を好きになり、長く住みたくなる街、若者が定住する気になる柔軟な政策対応が人口減少歯

止めの一つになると考えます。

コロナ禍の影響もあり、ウポイ開業の経済効果も社台から虎杖浜まで、町に精気が感じられ  
ません。

今年こそ各地域に活気があふれ、町民がほほ笑む年でありますよう願うものであります。

さて町議会議員も任期折り返し点、住んでいる隅々まで届く政策提言を一層深くかみしめて責任ある活動をしなければなりません。

結びになりますが、皆様のますますのご多幸とご健康を祈念し、新年のご挨拶と致します。